

経営比較分析表（令和2年度決算）

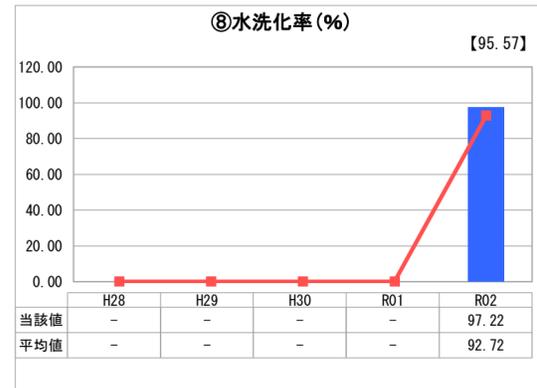
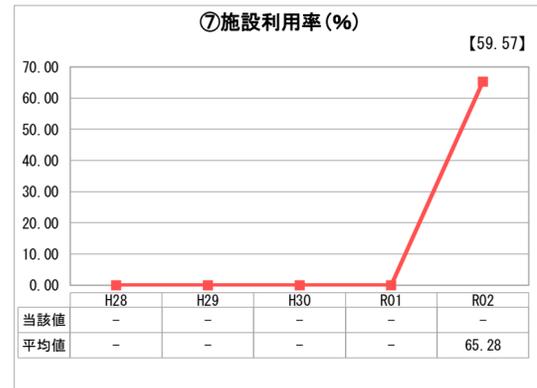
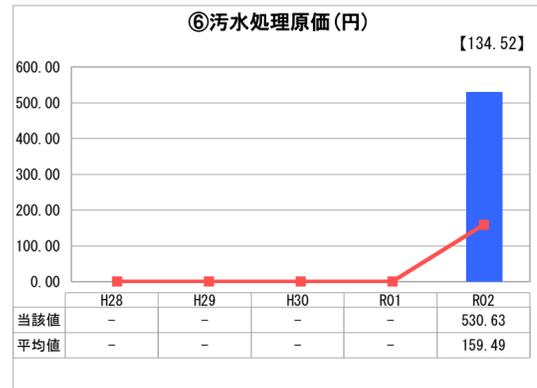
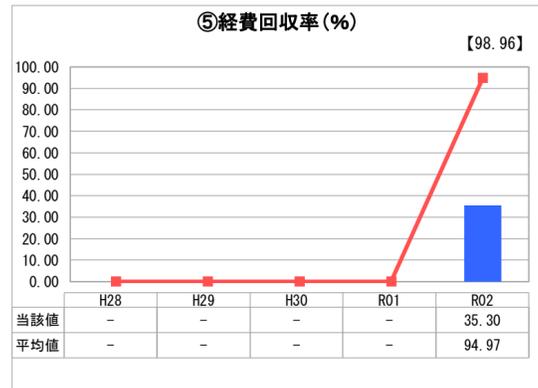
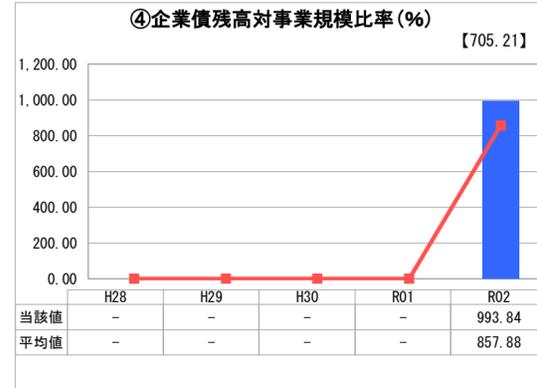
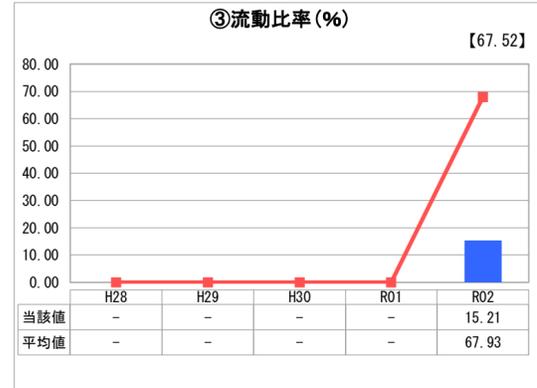
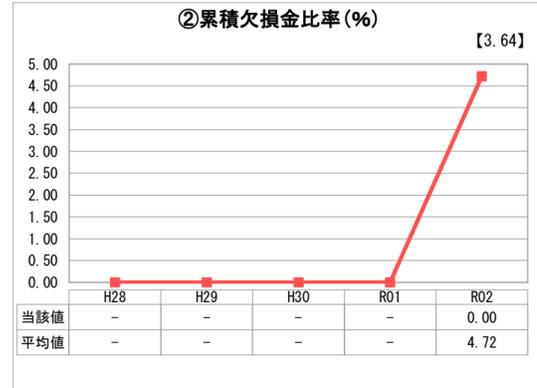
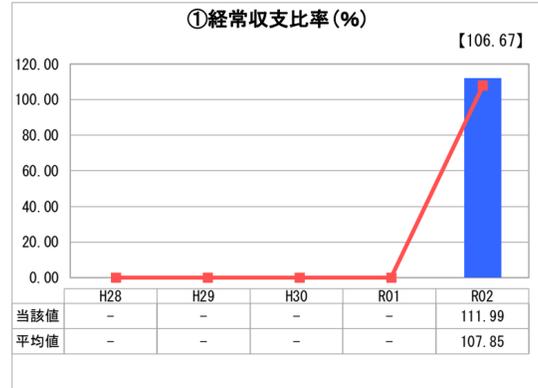
宮城県 塩竈市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Bd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	67.99	99.34	79.05	3,905

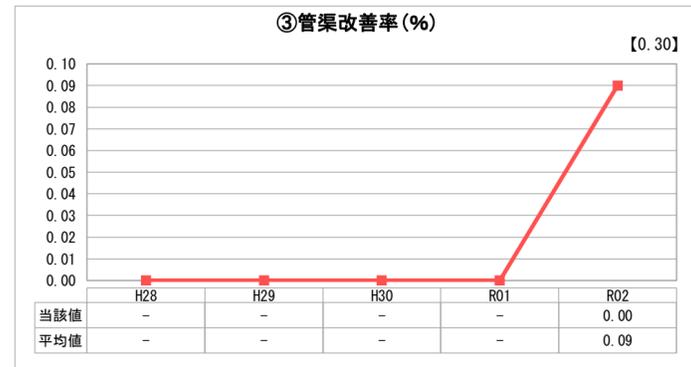
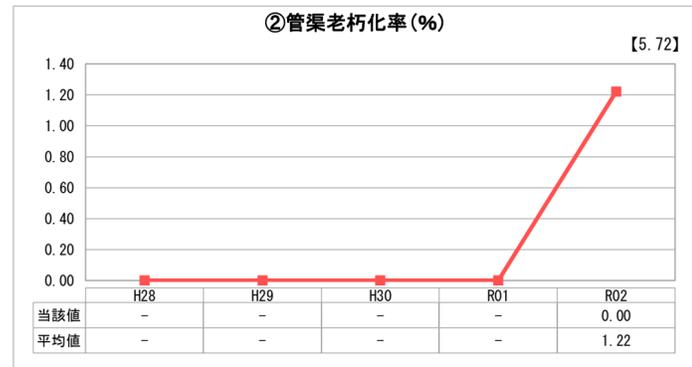
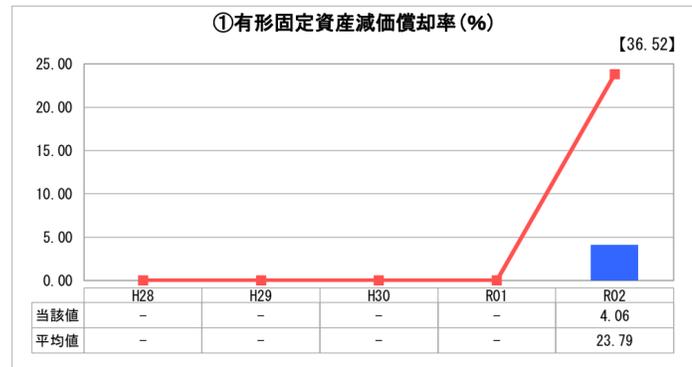
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
53,474	17.37	3,078.53
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
53,004	11.61	4,565.37

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度から公営企業会計に移行しました。
 ① 経常収支比率は、100%を上回っており、健全な経営状態といえます。一方、人口減少等による収益減少や老朽化している管路更新の影響を踏まえ、今後さらなる費用の縮減に努める必要があります。
 ② 累積欠損金比率は発生しておらず、健全な経営状態であります。
 ③ 流動比率は、100%を下回るため短期債務に対する支払い能力は十分にあるとはいえません。一方、企業債元利償還金が年々減少していることから、今後、改善傾向が見込まれます。
 ④ 企業債残高対事業規模比率は、類似団体と比較して高い数値となっています。これは、本市の地理的要因である埋立地等に下水道施設を整備する費用が割高であることによります。
 ⑤ 経費回収率は類似団体と比較しても低いため、下水道使用料の確保、経費節減等の改善を図っていきます。
 ⑥ 汚水処理原価は、類似団体と比較して高い。要因として、不明水流入が考えられるので、今後は、不明水対策に取り組むこととしている。
 ⑦ 施設利用率はありません。
 ⑧ 水洗化率は、類似団体と比較して高い数値となっています。今後も引き続き水洗化の普及に努めます。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率は、類似団体と比較して小さくなっています。これは、海岸地区の災害復旧事業による管渠更新によると思われます。
 本市は、整備開始50年度を経過し、管渠の老朽化が進行しています。現在、ストックマネジメント計画を策定しており令和3年度完成予定であります。今後は、ストックマネジメント計画に基づく効率的かつ効果的な施設更新を実施していきます。

全体総括

公共下水道事業は、令和2年度から公営企業会計に移行しました。類似団体と比較して地理的要因による建設費の割り高で、企業債残高が高くなっています。
 災害復旧事業は令和3年度に終息を迎えている一方で、既存施設の老朽化が進んでおり、今後は更新に関する費用の増加が見込まれます。人口減少が進む中で使用料収入の落ち込みが見込まれており、今後は安定した経営のため、現在策定中のストックマネジメント計画に基づく効率的な改修・更新や維持管理費用の節減、使用料収入の確保等に取り組む必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。